

IHヒーターやIH炊飯器、IHポットの使用について

ペースメーカーやICD植え込みのかたにはIHヒーターを使用しないようにご案内してきました。最近メーカーから詳しい使用説明がありましたのでご紹介いたします。



IH ヒーターやポットなどでは保温や加温の時に電磁波が発生します。その波形がペースメーカーに入ると、ペースメーカーは自分の脈があると勘違いして刺激を出さなくなります。自分の脈がない人では、その間心臓が止まってしまうので危険なのです。

IHヒーターやその上のなべなどから50cm以上離れて下さい。ヒーターの上に乗るような姿勢は危険です。また後ろにIH炊飯器などおいてある場合はIH炊飯器からの距離も考えてください。めまいなどの症状があったら直ちに離れてください。特に IH 炊飯器やポットは、保温中においても電磁波が放出されますのでご注意ください。

携帯電話について

携帯電話からペースメーカーを22cm離すように説明してきましたが、新しい使用説明では 15cmでよいと変更されました。(H25. 1 総務省)

スマートキーシステム搭載の車に乗る時

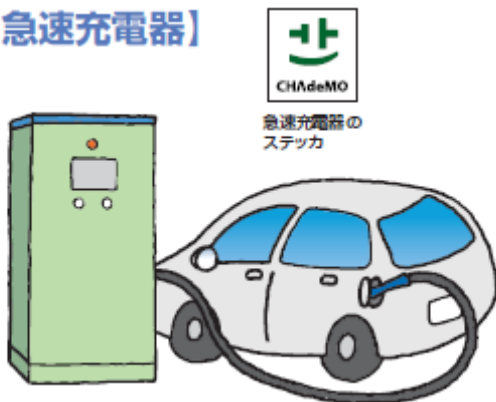
キーの差し込み操作なしでドアロックの開閉やエンジンの始動等ができる車が増えていきます。



そのような車を利用されるときは車載アンテナ（アンテナは車によって異なりますが天井付近についていることが多いようです）に近づきすぎないように注意してください。

電気自動車の急速充電器について

【急速充電器】



電気自動車（いま発売されているのは日産のリーフとホンダのフィット EV、三菱MiEV）の急速充電器は高圧電流が流れるため周囲に磁界が発生し、ペースメーカーに影響が出ることがあります。

- ① 電気自動車の急速充電器は使用しないでください。
- ② 急速充電器を設置している場所には可能な限り近づかないようにしてください。
- ③ 自宅の普通充電器を使用する場合は、充電中スタンドやケーブルに密着しないようにしてください。